

週間漁海況情報—第33号

平成23年8月15日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

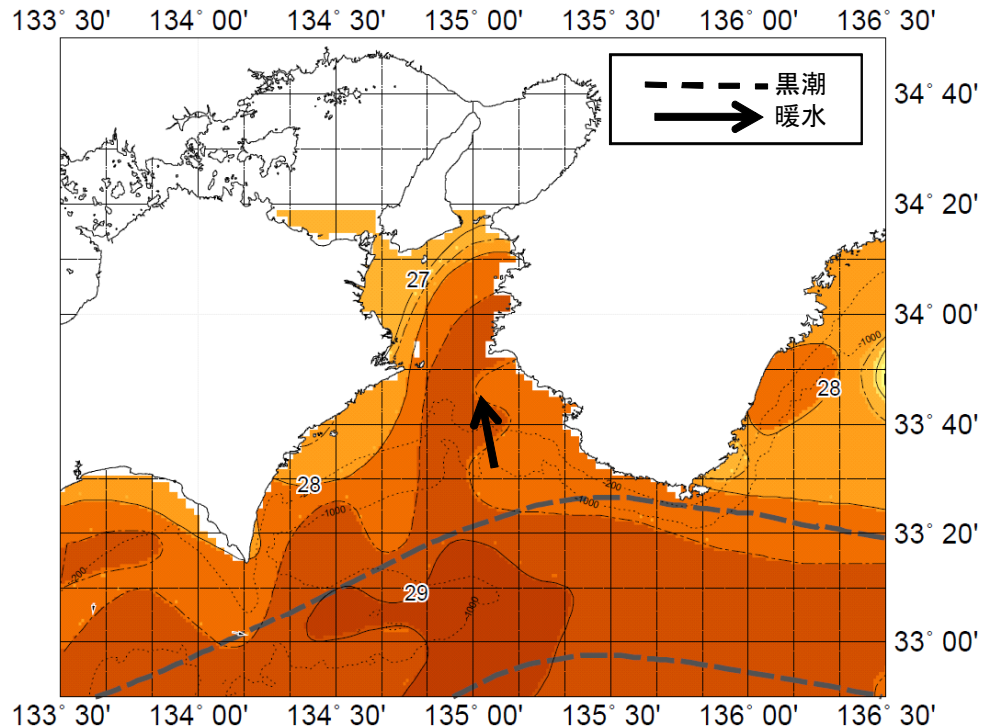
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H23.8.15)を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、28～29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で26℃台、紀伊水道で26～28℃台、海部沿岸で27～28℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県側から黒潮系の暖水が流入しており、先端は紀伊水道内に達している。また、海部沿岸では内海系水が南下している。

漁業調査船「とくしま」が8月1、9及び10日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～30m層で「やや高め」の25.0～27.0、50m層で「高め」の22.6℃であった。



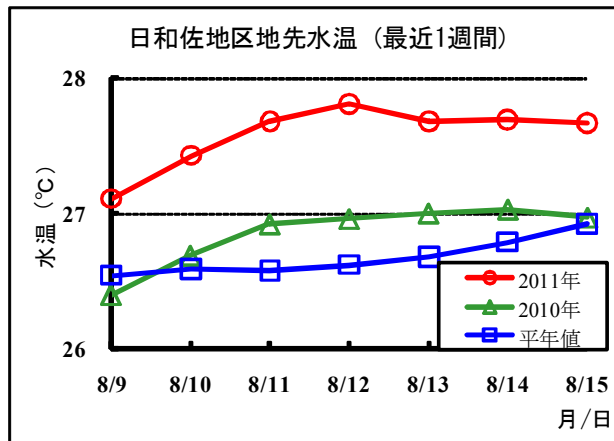
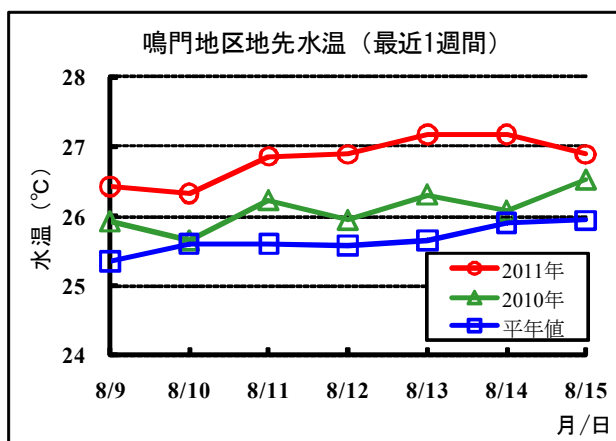
紀伊水道海区観測結果

観測日		水 温					塩 分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
8/1, 9, 10	今年値	27.0	25.5	25.3	25.0	22.6	31.6	32.4	32.8	33.2	34.0
	平年偏差	1.1	0.8	1.1	1.4	1.6	-0.1	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1
	前年偏差	0.7	0.4	0.8	1.3	1.2	-0.1	0.1	0.1	0.1	-0.3

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや高め」～「高め」の26.3～27.2℃、日和佐地区で「やや高め」の27.1～27.8℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の27.2～29.0℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



2. 海況の経過

小型定置網：海部沿岸で、ウルメイワシが3.9トン（1日1隻当たり87kg）、カタクチイワシが1.4トン（同58kg）、カンパチが0.3トン（同7kg）、ゴマサバが1.4トン（同37kg）、小・小小主体にマアジが1.8トン（同77kg）、マイワシが3.3トン（同86kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸でイサキが0.3トン（同6kg）、小主体にゴマサバが0.3トン（同12kg）、マルソウダが0.5トン（同10kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道でシラスが77.5トン（同891kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 8月8日～8月14日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	ウルメイワシ	45	3,908	87	
		カタクチイワシ	25	1,442	58	
		カンパチ	37	265	7	
		ゴマサバ	37	1,379	37	
		マアジ	24	1,837	77	小・小小主体
		マイワシ	39	3,343	86	
釣り	海部沿岸	イサキ	52	290	6	
		ゴマサバ	21	259	12	小主体
		マルソウダ	50	515	10	
パッチ網	紀伊水道	シラス	87	77,500	891	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」～「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の26～27℃台、日和佐地先は「やや高め」～「高め」の27～28℃台で推移する見込み。

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年8月8～14日の海部沿岸では、小型定置網で小小主体にカマス類0.9トン、ゴマサバ0.5トン、小主体にマルソウダ0.2トン、釣りでヨコワ0.3トンが水揚げされていた。紀伊水道では、パッチ網でシラス30.4トンが水揚げされていた。